

## 2021年5月17日（月） 聖書朝礼

「主がおっしゃったことは必ず実現すると信じた方は、なんと幸いでしょう。そこで、マリアは言った。「わたしの魂は主をあがめ、わたしの靈は救い主である神を喜びたたえます。身分の低い、この主のはしためにも目を留めてくださったからです。今から後、いつの世の人もわたしを幸いな者と言うでしょう、力ある方が、わたしに偉大なことをなさいましたから。」

～ルカ1. 45～49～

全校の皆さんおはようございます。

週末はよく休みましたか。部活によっては様々な試合があり充実した週末を過ごしたと思います。お疲れさまでした。先週の高3の学級日誌を見ますと、もう入試面接の練習が始まりましたね。それぞれの立場で仲間と切磋琢磨して一生懸命に「今していることをベストを尽くしてやっている」皆さんはマリアの誇りです。皆さんの生活の中で無駄なことはないです。勉強も掃除も部活も友達も、そのすべてが皆さんの未来の姿に繋がっています。生活の全ての事を大切にして、それぞれの夢に向けて頑張ってほしいと思います。さて、5月、聖母月になって毎週チャペルからロザリオの祈りを唱える声がきれいに校内に響いています。先週は高校生の聖母月のミサがありました。コロナの感染拡大防止の観点で、声を出さずにミサを行いました。沈黙のうちに皆とささげる祈りも素敵だなと思いました。中学生は練成会のなかで一年に1回しかない長いロザリオの祈りもしましたね。そして、マリアさまから一人一人の名前が入ったメッセージカードもいただきましたね。聖書でマリアさまについて記録されている箇所は少ないです。しかし少ない箇所から伝わるマリアさまの姿は、周りの必要によく気づいて行動し、理解できない出来事は心に収め思いめぐらす知恵があり、喜びの時も苦しい時も神さまを信じて、神さまに祈り、神さまを賛美する信仰深い女性として記録されています。今日読まれたルカによる福音書はマリアさまについて他の福音書よりも最も詳しく美しく書かれています。時代を超えて今でも沢山の画家、音楽家、芸術家がこの聖書のマリアさまを最も美しく表現しようとしていましたし、実際にマリアさまについての絵画や音楽、建築物は世界に数えきれないくらいあります。皆さんは、マリアさまのもっとも美しいと思うところはどこだと思いますか。私は、今日読まれた聖書の箇所のマリアさまの姿だと思います。マリアさまの人生は決して平坦ではありませんでした。むしろ、女性として想像できないくらいの波乱万丈の人生を送りました。しかし、マリアさまは自分の役目を理解していました。そして、その人生を神様からいただいた使命として受け入れ、またそれを恵みとして感謝し賛美することができる心の強い女性でした。私たちもマリアさまの心に倣い、どんな時であっても感謝の心で前に進んでいきましょう。特に難しい時苦しい時こそ自分の殻に閉じこもるのではなく神様からいただいたたくさんの恵みに気づき、感謝の祈りをささげができるようにしましょう。

さて、新型コロナウイルスの感染症による厳しい状況の中、この残りの5月、マリアさまと一緒にコロナの終息のために祈りたいと思います。具体的には、毎日12時30分からチャペルで3分間ロザリオの祈りをします。一緒に祈りたいと思う皆さんは、ロザリオをもって12時30分までチャペルに来てください。ロザリオがなくても参加できます。時間になったらロザリオを始めますので、祈りの途中来た人は途中から一緒に祈ってください。万が一、祈りの途中予冷が鳴ったら祈りをやめて教室に戻ります。では、祈りだけでなく行動も必要ですから、みんなで「学校にコロナを持ち込まない、学校で広めない」ということを今一度確かめ、コロナマナーをチェックし、しっかり守っていきましょう。特にマスクを取る昼食の時や部活のときなどで気を付けましょう。マスクを取ったら絶対に話さないこと。部活など休憩のときやプレーとプレーの間、必ずマスクをし、マスクせずに話すことは絶対にないようにしてください。この感染拡大防止のみが学校での学びを継続させる大切なカギとなることを忘れずしっかり守っていきましょう。また、もし感染者が出たときは、学校の指示をよく聞いて行動し、感染者へのコロナハラスメントをしない、SNSなどでうわさを広めないことを守りましょう。

では、みなさん今日も新しい学びを楽しみましょう。

